

2021年度 第27回「富士市民大学前期ミニカレッジ」

主催:富士市教育委員会

趣 旨

「富士市民大学前期ミニカレッジ」は、各専門分野に精通している教授陣や地域の有識者と連携を図り、高度で有益な学習の機会を提供します。

今回も様々な分野から、全6科目の講座をご用意しました。どうぞお気軽にご参加ください。

講 座 内 容

No.	科 目	時間・曜日	期間・回数	定員・受講料	会 場
1	表現力アップ！ 読み聞かせ・話し方講座	19:00～20:30 火曜日	5月18日～ 7月13日 9回	20人 3,000円	富士市教育プラザ
2	富士市にまつわるエトセトラ ～わたしたちのまちを再発見～	15:00～16:30 水曜日	5月19日～ 6月16日 4回	40人 2,000円	富士市教育プラザ
3	オリンピックがやってくる多様な国際文化を知ろう ～色々な国の文化を学んだその先には～	19:00～20:30 水曜日	5月19日～ 6月23日 6回	40人 2,500円	富士市教育プラザ
4	市民歴史講座 「源平合戦前後と富土地域」	19:00～20:30 水曜日	5月26日～ 6月30日 6回	70人 2,500円	ラ・ホール富士 5階研修室
5	地学講座「富士山と駿河湾に学ぶ自然 と地質の奥深さ」(実地研修あり)	火・木曜日 19:00～20:30 土曜日 9:00～15:00	6月10日～ 7月20日 6回	40人 2,500円	主に富士市教育プラザ
6	文学講座「国宝『源氏物語絵巻』 の世界に触れる」	13:30～15:00 土曜日	5月22日～ 6月26日 6回	40人 2,500円	富士市教育プラザ

申 込 み

★定員を超えた講座については、抽選にて受講生を決定します。受講料は、抽選後の納入となります。

4月14日(水)に抽選を行い、申込者全員に郵送にて受講可否の連絡をします。

★すべての講座において、ペア申込が可能です。申込時に1人申込またはペア申込どちらか選択してお申し込みください。(重複申込不可)

1.申込対象 富士市・富士宮市に在住、在勤、在学の15歳以上の方。(中学生は除きます。)

2.受付期間 2021年4月7日(水)～4月12日(月)

3.申込方法

①窓口で直接来て申し込む場合

以下の受付場所にある所定の申込用紙に記入し、お申し込みください。

富士市教育プラザ1階社会教育課(0545-55-0560)(日曜日は除く)

各地区まちづくりセンター

9:00～17:00 富士市役所8階文化振興課(0545-55-2875)(土・日曜日は除く)

9:00～17:00 富士宮市役所6階社会教育課(0544-22-1186)(土・日曜日は除く)

②インターネットから申し込みをする場合（期間中24時間受付）

●スマートフォンからの申し込み

(1) 右の二次元バーコードをスマートフォンのバーコードリーダー機能で読み取ってください。



(2) 表示されたURLにアクセスします。

(3) 申し込み入力フォームに必要事項を入力し、最後に「申し込む」ボタンを押します。

(4) しばらくするとメールが届くので、確認できたら申し込み完了です。

※携帯電話では利用できません。一部のスマートフォンにおいても利用できない場合があります。

●パソコンからの申し込み

(1) 検索ソフトに『富士市民大学前期ミニカレッジ』というキーワードを入れて検索します。

富士市民大学前期ミニカレッジ

検索

(2) ページ内『【第27回富士市民大学前期ミニカレッジ】入学申込』をクリックします。

(3) 申し込みフォームに必要事項を入力し、最後に「申し込む」ボタンを押します。

(4) しばらくするとメールが届くので、確認できたら申し込み完了です。

※お使いのパソコンの動作環境によっては、利用できない場合があります。

●電子申請をする場合の注意点

(1) メールを受信について

お申し込みいただいた方の受信拒否設定により、受付確認メールが届かない場合があります。

ご自身で設定していない場合でも、初期設定で受信拒否になる場合もございますので、確実に、次のドメインを受信できるように設定の変更をお願いします。

『elg-front.jp』『div.city.fuji.shizuoka.jp』

(2) 複数講座の申し込みについて

複数の講座に申し込む場合は、先に選択した講座の申し込みが完了した後、再度、別の講座を選択してお申し込みください。

No.1

表現力アップ！読み聞かせ・話し方講座 ～プロから学ぶ「表現の楽しさ」「言葉の大切さ」「日本語の美しさ」～

子ども達への読み聞かせ、会議や会合でのプレゼンテーション、人とのコミュニケーションなどあらゆる場面で求められる「表現力」。自分の考えや思いを言葉にのせて伝える「表現力」を身につけましょう。

①	5月18日 (火曜日)	「声を出す」ということ 普段なにげなく使っている「声」をもっと知りましょう。	⑥	6月22日 (火曜日)	「言葉の意味」ということ ひとつひとつの言葉の意味を考えましょう。
②	5月25日 (火曜日)	「伝える」ということ 「伝わらない」のではなく「伝えていない」ということはありませんか？	⑦	6月29日 (火曜日)	「しっかり伝える」ということ 「伝える」ことの真の難しさを考えましょう。
③	6月 1日 (火曜日)	「読む」ということ 文字を「読む」のではなく、文を「読む」のです。	⑧	7月 6日 (火曜日)	「語る」ということ 自分の考え・思いを伝えるには…
④	6月 8日 (火曜日)	「表現する」ということ① 表現する方法論を知りましょう。	⑨	7月13日 (火曜日)	「響く」ということ 聞く人の耳に届き、心に響く表現を目指しましょう。
⑤	6月15日 (火曜日)	「表現する」ということ② オーバーに言い表すことが「表現」ではありません。	担当講師：フリーアナウンサー・新朗読家 杉山 直		

※定員を超える申し込みがあった場合は、初めて受講される方を優先します。

No.2 富士市にまつわるエトセトラ ～わたしたちのまちを再発見～

この講座は、「富士市の魅力を再発見」をテーマに、富士市にまつわるあらゆる分野について紹介していきます。

「富士山麓を舞台とする蘇我物語について」、「世界遺産・富士山の信仰の対象としての側面について」、「富士市内の知られざる自然や生物の魅力について」、「かぐや姫にまつわる伝説とその史跡について」、あらゆる角度からわたしたちのまち・富士市について再発見していきたいと思えます。

①	5月19日 (水曜日)	富士市と蘇我物語	常葉大学 教育学部 教授 大川 信子
②	5月26日 (水曜日)	信仰の対象としての富士山	静岡県富士山世界遺産センター 研究員 山川 志典
③	6月 2日 (水曜日)	富士市の豊かな自然	富士自然観察の会 相談役 山田 高
④	6月16日 (水曜日)	富士山のかぐや姫 伝説と史跡	富士山かぐや姫ミュージアム 学芸員 秋山 裕貴

※夜間ではなく昼間（15:00～16:30）の実施です。

No.3 オリンピックがやってくる！多様な国際文化を知ろう ～色々な国の文化を学んだその先には～

2021年の東京オリンピックはスポーツの祭典であるとともに、世界の人と文化が困難を越えて集う祝祭でもあります。オリンピック目前の5～6月に、静岡県立大学の国際関係学部は、五輪シンボルが示す世界五大陸の諸地域から、イギリス、オランダ、フランス、ケニア、中国、アメリカの六か国について語る講座を開きます。多様な文化・社会を紹介しながら、スポーツ、民族、言語、文学、美術、政治、生活について考え、グローバル社会の歴史と今を伝えます。

①	5月19日 (水曜日)	ファン・ゴッホの初恋 ——牧師の息子はなぜ画家を目指したのか	静岡県立大学 国際関係学部 准教授 橋川 裕之
②	5月26日 (水曜日)	言語からみたイギリス ——多言語社会の現状	静岡県立大学 国際関係学部 准教授 米山 優子
③	6月 2日 (水曜日)	「民族」から読み解く中国	静岡県立大学 国際関係学部 准教授 奈倉 京子
④	6月 9日 (水曜日)	ケニア遊牧民の文化から考えるコロナ後の世界	静岡県立大学 国際関係学部 教授 湖中 真哉
⑤	6月16日 (水曜日)	アメリカの政治文化 ——トランプ時代とその後	静岡県立大学 国際関係学部 准教授 佐藤 真千子
⑥	6月23日 (水曜日)	フランス文学とスポーツ	静岡県立大学 国際関係学部 講師 浅間 哲平

No.4 市民歴史講座「源平合戦前後と富士地域」

富士地域は、源平合戦の一つである「富士川の戦い」が起きた場所です。このため、市内には源氏や平氏に関する多くの伝承地があります。また、源頼朝が富士の裾野で大規模な巻狩りをおこなった際、「曾我兄弟の仇討ち」がおきました。その後、弟の時致は、鷹岡地域で首をはねられたという伝承から、市内には「曾我寺」や「曾我八幡宮」など、曾我兄弟にまつわる場所があります。今回の講座では、この二つの大きな出来事と、その前後の歴史について紹介します。

①	5月26日 (水曜日)	中世前期の社会と富士地域	静岡大学 人文社会科学部 准教授 貴田 潔
②	6月 2日 (水曜日)	源平合戦と駿河武士団	日本大学 文理学部 教授 関 幸彦
③	6月 9日 (水曜日)	富士川の戦いと源頼朝	新居浜市史編集委員会 第1専門部会調査員 磯川 いづみ
④	6月16日 (水曜日)	富士巻狩りと鎌倉幕府の成立	東京学芸大学 名誉教授 木村 茂光
⑤	6月23日 (水曜日)	源頼朝の富士の巻狩りと曾我兄弟の仇討ち	静岡文化芸術大学 文化政策学部 教授 二本松 康宏
⑥	6月30日 (水曜日)	富士市の文化財について考える	富士市市民部 文化振興課職員

No.5 地学講座「富士山と駿河湾に学ぶ自然と地質の奥深さ」

日本一高い富士山と日本一深い駿河湾。なぜこれらの特徴がこの地にあるのか。富士山の溶岩によって形成された「丸火」の不思議とは。富士山の噴火の痕跡とは。駿河湾に存在する地形特徴、火山、断層、地すべり、過去から学ぶ津波の脅威とは。これらの謎を解くために、富士山と駿河湾を色々な視点から覗いてみましょう。

①	6月10日 (木曜日)	教材で楽しく学ぶ静岡のなりたち 「富士山はまわりの山々に比べて新参者だった」	富士市立少年自然の家 所長／ジオガイド 津田 和英
②	6月26日 (土曜日) 9:00～15:00	《実地研修》 丸火の森で洞窟探検	富士市立少年自然の家 所長／ジオガイド 津田 和英
③	6月29日 (火曜日)	地形に残された歴史の記録 (土地の成り立ちから災害への備えを考える)	常葉大学 社会環境学部 教授 阿部 郁男
④	7月 8日 (木曜日)	地球システムから富士山をみてみよう	奇石博物館 副館長／学芸員 北垣 俊明
⑤	7月15日 (木曜日)	富士山が噴火するとどうなるの	奇石博物館 副館長／学芸員 北垣 俊明
⑥	7月20日 (火曜日)	なぞ多き歴史上の津波とこれからへの備え	常葉大学 社会環境学部 教授 阿部 郁男

No.6 文学講座「国宝『源氏物語絵巻』の世界に触れる」

この講座は、国宝『源氏物語絵巻』の絵を眺め、物語の雰囲気味わいつつ、『源氏物語』を読解することを目的としています。

講義では、絵巻の中からいくつかの場面を採りあげ、その場面に対応する物語の一部分を読解していきます。前回の文学講座では「横笛」までを扱いましたので、今回はその続きを、皆さんとともに楽しんでまいりたいと思います。

①	5月22日 (土曜日)	『源氏物語』の写本のくずし字を読んでみる
②	5月29日 (土曜日)	「鈴虫」を読む
③	6月 5日 (土曜日)	「夕霧」を読む
④	6月12日 (土曜日)	「御法」を読む
⑤	6月19日 (土曜日)	「竹河」を読む①
⑥	6月26日 (土曜日)	「竹河」を読む②

担当講師：静岡県立大学 国際関係学部 准教授 竹部 歩美

※講師・各回テーマ・順番・日程については、都合により変更となる場合があります。

※職名は2021年1月現在です。